



川崎中ロータリークラブ会報

KAWASAKI NAKA ROTARYCLUB/FOUNDED 1972.7.15

【会長テーマ】：健康で明るい環境をつくろう

会 長 金子 利昭
副 会 長 小島 満
幹 事 叶野 聡
S A A 貝田 充
会報委員長 長谷山 尚城

2015～2016

第 2108 回例会

平成 28 年 5 月 17 日

例会日 毎週火曜日 12 時 30 分点鐘
例会場 川崎市中原区小杉町 3-10
ホテル精養軒
TEL(044)711-8855
事務所 川崎市中原区小杉町 3-428
山脇ビル 402 号 TEL(044)722-
4331 FAX(044)722-6334 E-mail : k-
naka@galaxy.ocn.ne.jp
URL:http://www.kawanaka-rc.com

例 会 報 告

開会点鐘	金子 利昭会長
司 会	貝田 充 SAA
合 唱	「我らの生業」
お客様紹介	上原 伸一親睦活動委員

ゲスト°-カー 熊谷 顯太郎様	川崎総合科学高等学校定時制 教頭
ゲスト°-カー 鈴木 良男 様	川崎市立商業高等学校定時制 教頭
ゲスト°-カー 吉田 宏 様	川崎市立橘高等学校定時制 教頭
ゲスト°-カー 引田 孝介さん	川崎総合科学高等学校定時制 生徒
ゲスト°-カー 馬場 嵩大さん	川崎市立橘高等学校定時制 生徒会長
ゲスト°-カー 山城 媛香さん	川崎市立橘高等学校定時制 副会長
ゲスト°-カー 高杉 美羽さん	川崎市立橘高等学校定時制 書記
ゲスト°-カー 平松 大輔さん	川崎市立橘高等学校定時制 副議長
ゲスト ジーン・クルガ-様	Harrogate Brigantes RC
ゲスト 王 煒民 様	ジーン・クルガ-さん引率者

5・6 月	プログラム名
第 3 例会 5 月 24 日	卓話 春日山 嵩昌 様 春日山部屋親方 (四股名 濱錦 竜郎様) (本名 高濱 竜郎様) 「我が相撲人生」
第 4 例会 5 月 29～30 日	一泊移動例会 箱根湯本 「河鹿荘」
第 1 例会 6 月 7 日	会員お祝い 情報集会報告④ 米山奨学金授与式 理事役員会

出 席 報 告

廣山宗一出席委員長

会員数	出席 数	欠席数	出席率	前々回訂正出席率		
42 名	36 名	6 名 対象外 (5)	97.30%	欠 5 名 対象外 (4)	MU2 名	97.37%

【本日の欠席者】

市川 宏 会員 三木 治一会員 堀一 慶明会員
井上 光明会員 宇田 章二会員

今後のプログラム予定

ニコニココーナー

金子 利昭会員：本日の卓話、川崎市定時制高等学校の方々よろしくお願いいたします。ロータリー世界平和フェローシップ ジーン・クレンガー様、また原哲子様ご主人 王煒民さんようこそいらっしゃいました。

叶野 聡 会員：川崎総合科学高等学校熊谷先生、商業高等学校鈴木先生、橘高等学校吉田先生、各学校の生徒の皆様、ご多忙の中お越しいただきありがとうございます。卓話よろしくお願いいたします。

井上 裕司会員：熊谷教頭先生始め卓話でお出でになった皆様、本日はありがとうございます。よろしくお願いいたします。

廣山 宗一会員：今晚、大戸 A の情報集会です。よろしくお願いいたします。

伊藤 文治会員：川崎総合科学高校熊谷先生始め、大勢の方々ご来会いただきありがとうございます。

小川 慶一会員：いつもお世話になります。

川口 禮敬会員：定時制橘高校の関係者の皆様、本日はようこそおいで下さいました。当クラブの例会をお楽しみ下さい。

白井 正男会員：本日卓話に川崎総合科学高等学校定時制教頭熊谷先生始め、吉田先生・鈴木先生・また生徒の皆様よろしくお願いいたします。

渡邊 新治会員：本日はよろしくお願い申し上げます。

高木 洋一会員：定時制高等学校の生徒さんの卓話、ありがとうございます。

松田 敏治会員：今日も一日、よろしくお願いいたします。

長戸 隆彦会員：ハリゲイト・ブリキャンティス RC からお越しのジーン・クレンガーさんようこそ中クラブへ。We welcome you (Ms ジーン・クレンガーさん)

合計	12 件	12,000 円
累計	760 件	919,000 円



バナー交換を行うジーン・クレンガー様（右）と金子会長（左）

会長報告

金子 利昭会長

1. 地区より『卓話バンク』卓話者紹介のお願いが届いております。
卓話者：ロータリアン
卓話テーマ：ロータリー関係から事業・所未・個人活動等、例会にふさわしいもの全般
ご紹介方法：「卓話者ご紹介フォーム」を回覧いたしますので、ご紹介いただける方は事務局までご連絡願います。
提出期日：5月31日（火）
クラブ活性化および例会をより充実させるためにもご協力をお願いいたします。
2. 川崎西RCより「川崎西ロータリークラブ 50 周年記念誌」が届いております。ご高覧ご希望の方は事務局までお申し出ください。

幹事報告

叶野 聡幹事

1. 例会変更
川崎鷺沼 5月18日（水） 例会場変更
豆腐屋うかい 鷺沼店
点鐘 12:30
5月25日（水）→24日（火）に変更
川崎宮前RCとの合同例会 点鐘 18:00
ホテルKSP 1F「椿」
6月22日（水） 休会
6月29日（水） 移動例会
川崎宮前RCとの合同献血奉仕活動
10:00～ 宮前保健所前

2. 再来週 5/31（火）の例会は、5/29（日）～30（月）の一泊移動例会に変更です。
河鹿荘（箱根湯本）
3. **＊～本日の卓話～＊**
＜定時制高等学校の生徒さんと先生方による卓話＞

卓 話

～ 定時制高等学校の生徒さんと先生方による卓話 卓話者および演題～

- ①川崎総合科学高等学校定時制教頭
熊谷顯太郎先生 卓話進行・趣旨説明
- ②川崎総合科学高等学校定時制生徒
引田孝介さん 「引田友だちいないってよ」
- ③橘高等学校定時制教頭
吉田宏先生（発表者紹介）
「定時制教育の紹介」
生徒 馬場嵩大さん・山城媛香さん
高杉美羽さん・平松大輔さん
- ④商業高等学校定時制教頭 鈴木良男先生
「市内高等学校定時制振興会について」

【①熊谷顯太郎先生略歴】

- ・川崎総合科学高等学校定時制教頭
 - ・教頭職に就いて2年目
 - ・以前は、川崎市総合教育センターにて情報教育担当指導主事として5年勤めていました。
 - ・その前は、初任から川崎市立商業高等学校に20年勤務していました。
 - ・平成2年に川崎市に奉職して、今年で27年目になりました。
 - ・教育に携る前は、外食産業に就いておりました。
- とのこと。

【卓話概要】

①趣旨説明



【今回の卓話の趣旨説明をする熊谷教頭】

②引田孝介さんによる弁論



【「桐島、部活やめるってよ」にかけて「引田、友達いないってよ」というタイトルにて発表する引田さん（左）とそれを聞く熊谷先生（右）】

※ 自分の欠点について見直しそれを発表するという勇氣ある弁論でした（会報委員長 長谷山尚城）

③定時制教育の紹介 について



【定時制教育の紹介についてプロジェクタを使って発表する生徒のみなさん】

※ 定時制高校についてこんなにも盛りだくさんのカリキュラムがあるのかと驚いた次第です（会報委員長 長谷山尚城）。

④市内・定時制教育振興会について



【定時制教育振興会について説明する鈴木良男教頭】

【概要】

わが国の定時制教育はご承知の通り、戦後の高度成長期、勤労青少年に後期中等教育を補償する期間として昭和23年に開始されました。その後まもなく、親元を離れて勤労にそして勉学に励む勤労青少年らの学校における活動をPTAに代わって支援する組織として定時制教育振興会というもの、全国各地において発足いたしました。ここ川崎市におきましても、当時勤労青少年を受け入れていた市内の企業が事務局となって、多くの勤労青少年の活動を支える目的で会を発足いたしました。しかしながら、時代の流れとともに定時制教育も振興会事業も大きく変化してきております。定時制に通う子どもたちは、発足当初のような、昼間は企業で正規社員として勤務し、夜間は定時制で勉学といった生徒は極僅かしかおりません。中学校時代に不登校であった者、何らかの課題を抱えて高校を中途退学し、学びなおしの機会を求める者、生活困窮や保護者の保護能力の欠如から十分な教育を施されずに義務教育を終えてしまった者などなど様々な問題をかかえる者たちが多くを占めるようになり、今や定時制高校はそうした者たちの言わば「セーフティネット」のような役割を担うようになりました。振興会事業に関しましても、高等学校への進学率の上昇とともに、勤労青少年を受け入れる企業が激減し、会の構成メンバーや財政規模の縮小が余儀なくなされました。事務局の担い手も企業から学校関係者、教頭会へと移ってまいりました。

定時制の生徒は「ダイヤモンドの原石」だと良く評されます。小学校・中学校では輝けなかった者たちが、これまでにない、4年間というゆったりとした教育環境の中で学ぶうちに、急に輝きを増し、素晴らしい人材に育っ

ていくというケースもたくさんございます。本振興会もそうした者たちの学校生活が少しでも豊かなものになるようにと事業を展開しております。川崎市内高等学校定時制教育振興会は、平成29年に創立70周年を迎えることになります。現在では川崎市議会議長に会長を、川崎商工会議所副会頭、川崎市工場団体連合会専務理事、川崎市教育委員会教育長などの方々に副会長を当て職としてお願いして会を運営いたしております。先の見えない今日の社会情勢にも関わらず、市内の多くの企業やロータリークラブ様からのご支援をいただき、9月の弁論大会、夏から秋へかけての各種運動競技会、さらに1月のアゼリアギャラリーでの定時制生徒作品展といった事業を展開し、本市における定時制教育の更なる活性化を目指しております。このような今日の定時制教育の置かれる状況をご理解いただき、今後とも会の運営に関しまして、ご支援ご尽力をいただければ幸いに存じます。